# 目指せ！やまぐち和牛ブランド化

畜産技術部（畜試）
平成22年3月17日

３月15日、春の嵐の中、山口市阿東の生雲畜牛振興会の会員14名が、畜産技術部の種雄牛を視察しました。

一頭一頭の種雄牛の特徴やこれらの種雄牛から生産される牛肉の生産能力の偏差値とも言える種雄牛の育種価について、研究員から話を聞き、「全国の有名種雄牛とあんまり能力は違わんの～！」とか「県産種雄牛の方が安くて良く付く（受胎する）し、ええの～！」の声も聞かれました。

山口市阿東は、あとう牛生産地として県内でも有名になりつつあり、今後も県産種雄牛を活用した、やまぐち和牛のブランド化に拍車がかかります。

畜産技術部では、畜産に関する試験研究の他にも、優良な精液供給や受精卵供給を介して、全国に発信できる「やまぐち和牛」づくりを支援して参ります。

研究員の話を聞く農家の人々